

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ISO14001を1999年に取得している。			3.9			6	7						12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	HPで環境の取り組みに関する情報を公開している。													12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光パネルを設置している。(年間発電量は、2021年4月～9月までの半期で120,587Kwh)							7.2								13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	非合法材を使用していないことの確認を行っている。													12.2	13	14	15			
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、社内で教育を行っている。																		16	16.5
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為を含む行動規範を整備し、社内で教育を行っている。																			16
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	社内専門部署において、知的財産権の取得、管理を徹底し、その保護に取り組んでいる。									8.2	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報に対する基本方針を定め公表している。個人情報管理の規程を制定するとともに教育を行い、管理徹底を図っている。																			16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物を使用しないことをHPで宣言し、サプライヤーへも協力を要請している。																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	CSR面の順守事項を定め、サプライヤーへも協力を要請している。					5				8		10			12	13	14	15	16	17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製造での品質管理を徹底するとともに、製品使用時の品質リスクを洗い出して対策を講じている。														3.9					
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	ISO9001を取得しており、品質方針に基づき、品質を保証する仕組みを構築している。																			9
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	省エネ、省資源などを実現できる環境調和製品の開発・製造に取り組んでいる。							6							12	13	14	15		
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域との対話に努めている。地域への影響について把握し改善に努めている				4					9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	工場近隣のゴミ拾いを実施している。 地域の行政機関へ、マスクを寄贈している。				4							11				14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外販）している	チャレンジ										8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念および経営目標を制定し、社内に周知し共有している。									8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	内部統制の基本方針を定め、法令順守の徹底を図っている。コンプライアンス教育を実施している。																		16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	社会や環境に関する責任者及び担当部署、委員会を設置し体制を整備している。																		16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	ステークホルダーへ貢献することを経営の基本とし、適宜ステークホルダーと対話して影響を把握し、具体的な取り組み推進に努めている。																		16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	全部門においてリスクを洗い出し、毎年、リスクの評価、見直しを行うとともに、対策を講じている。																			16
40		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	CSRIに関する方針を定め、具体的な施策、活動に取り組んでいる。																			16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	重大な災害等発生時の事業継続計画を立案している。 【予定】訓練実施の計画を立てる。											9		11			13	13.1		16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者候補がいる。 次期経営層等の後継者育成計画の検討を行っている。										8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）